

2021年6月11日
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

東京 2020 大会選手村及び選手村周辺の状況について

「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」選手村及び選手村周辺の状況については、下記のとおりです。

記

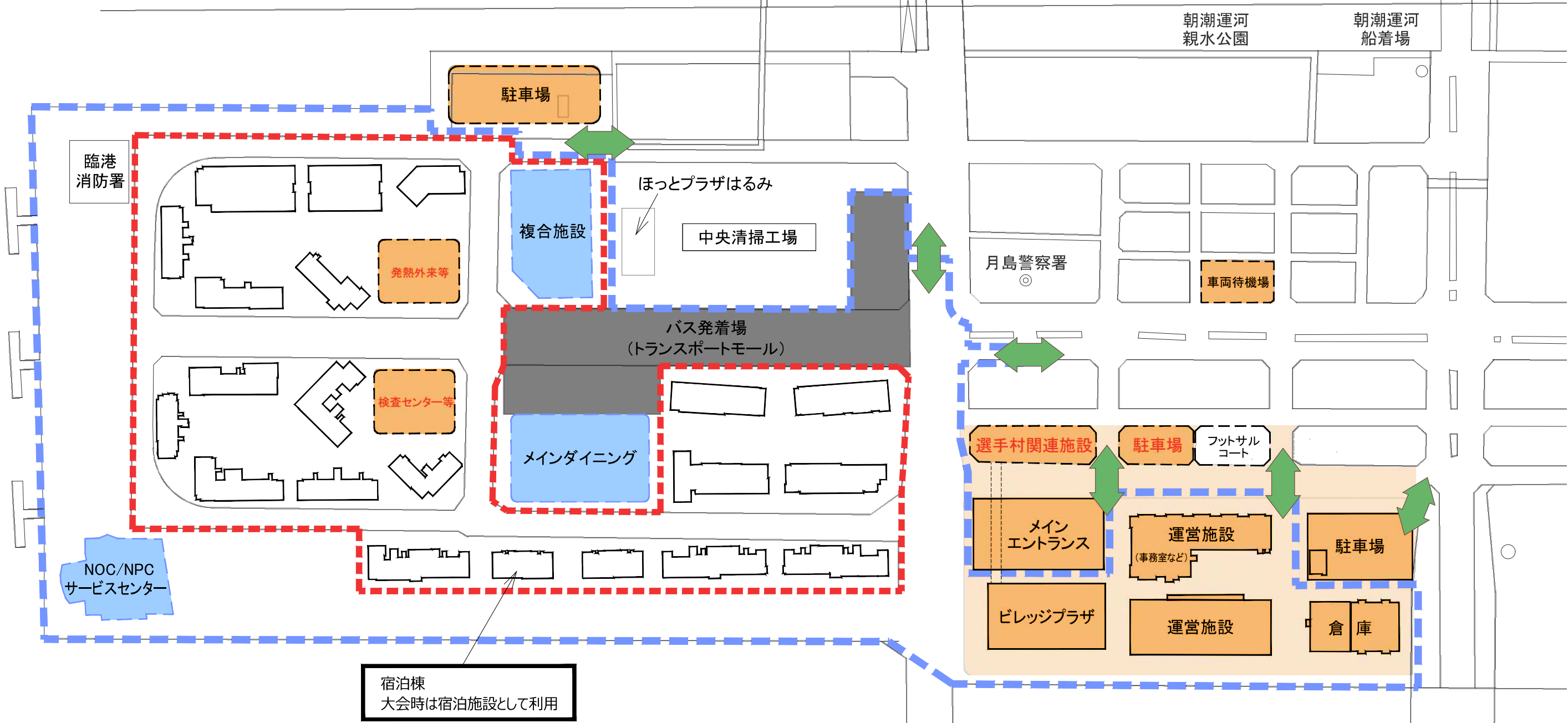
1 選手村及び選手村周辺の状況について（別紙 1）

施設等	状況
運営施設（倉庫・事務室など）	<ul style="list-style-type: none"> ・晴海四丁目にある既存の倉庫は、大会前に解体せず活用する ・組織委員会のオフィスや倉庫等に活用する
運営施設（ビレッジプラザ）	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアや選手等の関係者が訪れる施設 ・晴海四丁目に平屋（木造）で整備済み
選手利便施設（メインダイニング）	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間、宗教・文化・健康に配慮した食事を提供する ・地上2階建ての仮設施設
NOC/NPC サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設を活用した選手利便施設
ユニフォーム&アクレディテーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・大会延期に伴い、他の施設と集約化し、GROSS DOCK HARUMI から昨年12月に移転済み
↓	↓
選手村関連施設	<ul style="list-style-type: none"> ・大会時は選手村の一部として活用する予定
バス発着場（トランスポートモール）	<ul style="list-style-type: none"> ・晴海四丁目の駐車場敷地のうち現フットサルコートについては、駐車場として活用しないものの、別用途の活用を含め、借用可否等について調整中
選手村範囲への関係車両の出入り	
駐車場	








2 選手村運営に係るスケジュール及び関係車両台数について（案）（別紙 2）

3 東京 2020 大会における新型コロナウイルス感染症対策について（別紙 3）

選手村及び選手村周辺の状況について



宿泊棟
大会時は宿泊施設として利用

	再開発エリア		運営施設 (倉庫・ビレッジプラザ・駐車場・発熱外来など)
	選手村の範囲		選手利便施設 (メインダイニング、診療所、スポーツジムなど)
	関係車両の出入り (各国選手団が使用する車両など)		選手村関連施設専用通路
	運営・管理エリア	※ 運営・管理エリアは既存施設、プレハブ、テント等を活用	

選手村運営に係るスケジュール及び関係車両台数について(案)

それぞれの期間におけるスケジュール及び車両台数については、以下のとおりである。

年月	2021年							
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
項目/期間	開村前	開村期間			閉村後			
オリンピック時	プレオープン(7月7日~12日)		開村期間(7月13日~8月11日)					
移行期間			移行期間(8月11日閉村後~8月17日開村前)					
パラリンピック時		プレオープン(8月15日~16日)		開村期間(8月17日~9月8日)				
選手村のセキュリティ対策		進入禁止・通行規制(7月上旬~9月上旬)						
1 物資等の搬出入	本格的な搬入作業期間：4月1日~7月上旬まで 作業日：月曜日から土曜日まで(日・祝日は作業無) 作業時間：8時から19時まで (進捗により20時まで行う場合あり) 使用車種：2~10t車 物資内容：什器・備品等 ※補助314号線等を搬入経路とすることにより、 原則としてれいめい橋公園通りを通行しない。	作業日：月曜日から日曜日まで(祝日含む) 作業時間：24時間 使用車種：2~10t車 物資内容：飲食、廃棄物、リネン等 ※補助314号線等に加え、れいめい橋公園通りを通行 (れいめい橋公園通りの車両台数については、以下の通り)。			搬出作業期間：9月10日から12月下旬 作業日：月曜日から土曜日まで (日・祝日は作業遅延の場合のみ実施) 作業時間：8時から19時(作業遅延の場合22時まで) 使用車種：2~10t車 物資内容：什器・備品、廃棄物等 ※補助314号線から環状第2号線への搬出経路を最優先とし、原則は れいめい橋公園通りを通行しない。			
車両台数/日平均	360台	410台	460台	380台	720台	720台	100台	20台
れいめい橋公園の車両台数/日(車両台数の内数)		(160台)	(210台)	(125台)				
2 大会関係者の輸送車両(バス、乗用車、村内巡回バス)	乗用車車両準備(600台程度) ※6月10日~30日の間で設置予定	大会関係者を輸送するバス及び乗用車が走行予定			車両撤去			
車両台数/日平均	—	4,000台	4,000台	4,000台	—			
3 各種工事	※フェンス、テント、プレハブ設置などの大会準備工事				※選手利便施設(メインダイニング)、運営施設(ビレッジプラザ)、運営施設(倉庫)、大会撤去工事等 ※2022年3月まで実施予定			
車両台数/日平均	10台				80台	80台	70台	80台
合計車両台数/日平均	370台	4,410台	4,460台	4,380台	800台	800台	170台	100台
参考 都営バスの運行	変更ルートでの運行					現行ルートでの運行		

※「車両台数/日平均」は、作業員の通勤車両は含まれていない(開村期間は通勤車両がないため該当なし)。

2021年6月11日
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

東京2020大会における新型コロナウイルス感染症対策について

1 経緯

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催における新型コロナウイルス感染症対策について総合的に検討・調整するために設置された「東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議(第7回)」が、令和3年4月28日(水)に開催され、東京2020大会における保健衛生と医療体制についての具体的な方針が示された。

また、アスリート等をはじめとした各ステークホルダーに対して東京2020大会時の行動ルール等を定めた「プレイブック」についても、本年2月に公表された初版を基に、より詳細な対策を示した第2版(英語版)が4月下旬から5月上旬にかけて順次公表されたことから、選手村に滞在するアスリートや選手村で働くスタッフなどの大会関係者向けの対策について、主な内容を報告する。

2 基本方針

- 基本的な感染防止策の周知・徹底を図るとともに、選手村内の施設ごとの特性に応じた感染防止策を講じる。
- 安全・安心なサービス提供を可能とすべく、必要に応じて空間的・時間的な一定の制約を付す。
- 入村時など、一時的に3密が想定される場所における混雑回避方策を実施する。
- スタッフなど、アスリート以外の大会関係者に対しても、感染症対策を徹底する。

3 主な感染防止対策

(1) 最小限の接触と衛生管理の徹底

- マスクの常時着用
- 物理的な接触や閉ざされた空間、混雑の回避
- 適切な距離を確保
- 移動時は原則大会専用車両を使用
- 定期的な手洗いと手指消毒剤の活用の徹底
- 共有物品の使用を避ける/消毒する
- 部屋及び共有スペースの換気

(2) 行動管理と検査

○日本入国前から出国までの健康観察

○限定された行動管理の徹底

○定期的な検査の実施

アスリート：原則毎日

大会関係者：運営における役割に応じた頻度(毎日～7日)

(3) アスリートの選手村滞在期間の短縮

選手村への入村は出場競技開始の5日前からとし、競技終了後2日後までに退村

(4) 大会関係者の選手村へのアクセス制限

アスリート以外に運営上必要と認められたスタッフ等の大会関係者のみ入村可能

(5) 食事

アスリートは、選手村滞在時は選手村または競技会場で食事をとる

4 大会に向けて

安全で安心な東京2020大会の成功に向け、アスリートをはじめ、各ステークホルダー一人一人に本プレイブックを遵守していただくよう呼びかけるとともに、区民の皆さまにとっても安心・安全な日常をお過ごしいただけるよう、関係各所と連携していく。

以上